

# 5W1H

# 5W1H

現代芸術の世界を構成しているさまざまな分野、要素をパーツに分け解体しながら、それぞれの成り立ちと根拠をあらためて問い直すシリーズ「MANSAI●解体新書」。記念すべき30回目となる今回、第一部では、これまでの解体新書の「知の成果」をカタチにする新作パフォーマンス「5W1H」を上演いたします。さらに第二部では、毎回異なるゲストを招きトークも行います。

## パフォーマンス「5W1H」とは

When=何時、Where=何処で、Who=何人、What=何を、Why=何故、How=如何にして、といった6項目(六何の法則)は、それぞれの英単語の頭文字をとって「5W1H」と形式化されます。人間の行動要素を「5W1H」と記号化することで、人間のプリミティブなパフォーマンスを表現し、そこから「生きている人間」を実感していくという試みです。

### 第一部



野村 高斎 (のむら まんさい)

1966年東京都生まれ。狂言師、人間国宝・野村万作の長男。重要無形文化財総合指定者。2002年より世田谷パブリックシアター芸術監督を務める。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマにも出演。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞等を受賞。2017年の「子午線の記」再演で毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞を受賞。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開会式・閉会式のチーフ・エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクターに就任。



真鍋 大度 (まなべ だいた)

1976年生まれ。メディアアーティスト、DJ、プログラマー。2006年Rhizomatiks設立。2015年よりRhizomatiksの中でもR&D的要素の強いプロジェクトを行うRhizomatiks Researchを石橋素氏と共同主宰。プログラミングとインタラクティブデザインを駆使して坂本龍一、野村高斎、Bjork、Squarepusherほか世界各国のアーティスト、デザイナー、研究者とコラボレーションプロジェクトを行う。Apple社のMac誕生30周年スペシャルサイトにてジョン・前田、ハンズ・シマーを含む11人のキーパーソンの内一人に選出されるなど国際的に高く評価されている。



石橋 素 (いしばし もと)

1975年生まれ。エンジニア/アーティスト。ライゾマティクスリサーチ代表。デバイス、ハードウェア制作を主にアートパフォーマンス、ミュージックビデオ、インスタレーションなど、多岐にわたり活動している。2011年「第15回文化庁メディア芸術祭」アート部門優秀賞受賞、同年「Prix Ars Electronica」インタラクティブ部門準グランプリ受賞。

#### Rhizomatiks Research (ライゾマティクスリサーチ)

技術と表現の新しい可能性を追求するRhizomatiksの一部門。メディアアート、データアートといった研究開発要素の強いプロジェクトを中心に扱い、また見たことのないモノ・コトを世の中に発表している。ハード・ソフト開発からオペレーションまでプロジェクトにおける全ての工程に責任を持ち、人とテクノロジーの関係について研究し様々なクリエイターとのコラボレーションを実践している。2010よりテクノポップユニット・Perfumeライブの映像及び演出技術開発、Bjork・坂本龍一・OKGOら世界的アーティストとコラボレーションを行っている。また、MIKIKO率いるダンスカンパニー・ELEVENPLAYとは、ダンサーの身体表現に対して最新のデジタルテクノロジーを反映させたリアルタイムインタラクティブ表現を追求するプロジェクトを、ここ数年間にわたり継続的に行っている。近年では2016年に開催されたリオ五輪開会式のフィールドセレモニーの映像演出とテクニカルパートを担当。



大槻 裕一 (おつぎ ゆういち)

1997年大阪生まれ。シテ方観世流能楽師。同志社大学在学中、師父は人間国宝大槻文蔵。1999年壮舞「老松」にて初舞台。2005年能「俊成忠成」にて初シテ。2008年能「烏帽子折」の子方を勤める。2011年能「石橋」赤獅子を抜く。2013年能楽界の第一人者である大槻文蔵の芸養子となり大槻裕一を襲名。2013年「翁・父之附延命冠者」にて初面。2015年大阪城本丸新能を企画演出、以降大阪城本丸新能を企画演出。2015年能「乱」を抜く。師父文蔵と「大槻文蔵裕一の会」を主宰。公益財団法人大槻能楽堂理事。

第一部 パフォーマンス「5W1H」  
【主催】文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会  
【企画制作】株式会社ライゾマティクス  
【制作協力】株式会社AVATTA  
【協賛】LED TOKYO



【日程】2019年7月9日(火)～14日(日)

7月9日(火) 19:00 7月12日(金) 14:00  
7月10日(水) 19:00 7月13日(土) 14:00 / 19:00  
7月11日(木) 14:00 / 19:00 7月14日(日) 13:00

\*未就学児はご入場いただけません。  
\*開演後は本来のお席にご案内できない場合がございます。予めご了承下さい。  
\*ロビー開場は開演の60分前、客席開場は開演の30分前

#### 聞こえにくい方のための音声サポート (要予約・無料)

音声が開き取りにくい方に、当日劇場ロビーにてイヤホンをお貸しいたします。  
申込:ご希望日の3日前までに03-5432-1526。  
(FAX) 03-5432-1559またはsupport@setagaya-pt.jpへ

#### 車椅子スペースのご案内 (定員有・要予約)

料金:一般S席より10%割引(付添者は1名まで無料)  
申込:ご希望日の前日19:00までに03-5432-1515 世田谷パブリックシアターチケットセンターへ。

#### 託児サービスのご案内 (定員有・要予約)

料金:2,000円 対象:生後6ヶ月以上9歳未満  
(障害のあるお子様についてはご相談ください)  
申込:ご希望日の3日前正午までに世田谷パブリックシアター 03-5432-1526へ

#### 【チケット取扱い】

世田谷パブリックシアターチケットセンター  
03-5432-1515 (10:00～19:00)

世田谷パブリックシアター オンラインチケット (要事前登録・24時間受付)  
<https://setagaya-pt.jp/>

チケットぴあ  
0570-02-9999 (Pコード493-867) <https://t.pia.jp/>

イープラス  
<https://eplus.jp/>

ローソンチケット  
0570-084-003 (Lコード32578)  
0570-000-407 (オペレーター対応10:00～20:00)  
<https://l-tike.com/> (PC・携帯)

カンフェティ  
0120-240-540 (携帯・PHSからは03-6228-1630) (平日10:00～18:00)  
<https://s.confetti-web.com/>

### 第二部

## MANSAI●解体新書

その参拾 特別版

#### ◎トークゲスト

7月9日(火) 19時公演 首藤康之 (ダンサー)  
7月10日(水) 19時公演 落合陽一 (メディアアーティスト)  
7月11日(木) 14時公演 佐々木正人 (多摩美術大学総合デザイン学科教授・東京大学名誉教授)  
19時公演 大友良英 (音楽家)  
7月12日(金) 14時公演 コロケ (エンターテイナー)  
7月13日(土) 14時公演 稲葉俊郎 (医師・医学博士)  
19時公演 樋口真嗣 (映画監督・特技監督)  
7月14日(日) 13時公演 田根剛 (建築家)



首藤康之



落合陽一 photo by MKA Nihagawa



佐々木正人



大友良英 photo by Seiji Setani (TATSUMI SEIJI WALL 2018)



コロケ



稲葉俊郎



樋口真嗣



田根剛

#### 【料金】

一般S席(1,2階席) 6,500円、A席(3階席) 4,500円

高校生以下:S席 3,250円、A席 2,250円※1

U24:S席 3,250円、A席 2,250円※2

友の会会員割引S席 6,000円

せたがやアーツカード割引S席 6,300円※3

※1 高校生以下:世田谷パブリックシアターチケットセンター店頭&電話予約のみ取扱い、要年齢確認。

※2 U24:18～24歳の方は世田谷パブリックシアター主催公演の前半チケットを一般料金の半額でお求めいただけます。枚数限定・要事前登録。詳細・お申込みは、世田谷パブリックシアターチケットセンターまたは世田谷パブリックシアター公式サイトへ。このサービスはトヨタ自動車株式会社提供しています。

※3 セたがやアーツカード割引:世田谷区在住の方を対象としたサービスです。要事前登録。詳細・お申込みは、世田谷パブリックシアターチケットセンターまたは世田谷パブリックシアター公式サイトへ。

#### 【会場】

世田谷パブリックシアター  
SETAGAYA PUBLIC THEATRE

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 電話 03-5432-1526

三軒茶屋駅(東急田園都市線・渋谷駅より2駅・5分)・世田谷駅より西詰

お問合せ 世田谷パブリックシアター チケットセンター 03-5432-1515 (10時～19時)  
<https://setagaya-pt.jp/>

【主 催】公益財団法人せたがや文化財団

【企画制作】世田谷パブリックシアター

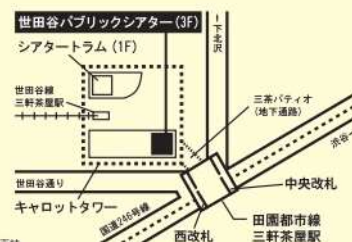
【制作協力】万作の会

【後 援】世田谷区

【協 賛】TOYOTA 東邦ホールディングス

【協 力】東京急行電鉄株式会社

Bloomberg



【企画・構成・演出・監・監】野村高斎

【デジタルデザイン・テクニカルディレクション】真鍋大度・石橋素・ライゾマティクスリサーチ

【監・監】大槻裕一・万作の会

【監・監】大槻裕一・万作の会